

船橋市議会議員

(39歳)

みっはし

三橋さぶろう



議会活動報告

2018年1月11日発行

AEDの効率的な配置

2018年となり市議会議員の任期も残すところあと1年余りとなりました。本年も船橋市民の皆様のために全力で仕事をしていきたいともいますので、よろしくお願いいたします。

さて皆様、年末年始はどのようにお過ごしでしたでしょうか？ 私は少しお休みをいただき、家族と外出させていただきました。そのときにAEDの重要性を再認識する出来事がありました。ある商業施設に立ち寄ったときに女性が倒れており、従業員が駆け付けたばかりの状況に遭遇。私も駆け寄り容態をみたところ、呼吸はしているが意識がはっきりとしていません。従業員の方は救急車の手配し、私は心停止に備えAEDを持ってくる役目を引き受け、近くにあったAEDを運びました。

AEDとは自動体外式除細動器のことです。心停止の際に機器が自動で心電図の解析し、心室細動を検知した場合は除細動を行う医療機器。近年では公共施設などに設置が進み一般の人でも使用できるようになっています。一般財団法人 日本救急医療財団が示す「AEDの適正配置に関するガイドライン」では心停止から5分以内にAEDが装着できる体制が望まれるとされています。

(うら面へ)

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(39歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 当選
・健康福祉委員会 ・民進党会派
- 特 技: クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 家族:妻、息子(5歳)

(表面から)

この AED が船橋市内ではどのくらい設置されているか確認したところ、船橋市が設置した AED は公共施設（小中学校含む）247か所と保育園、幼稚園に117か所、24時間営業のコンビニエンスストアに213か所、合計で577か所に設置していましたが（企業や団体が設置した AED は含まず）。しかし、577の AED の内、24時間365日いつでも使用可能な AED はコンビニエンスストアに設置されている213台しかありません。心停止はいつどこで起こるか判りませんので、曜日や時間に関係無く AED が使用できるようにするべきだと思います。茨城県東海村と龍ヶ崎市、神奈川県海老名市では小中学校の屋外に AED を設置し、開校時間外でも使用できるように工夫されています。また東京都大田区では民間団体等を対象に、24時間いつでも使用できる AED を設置する際の初期費用の3分の2を助成する制度があります。こうした取組を船橋市も取り入れるべきです。

この他、市内に設置されている AED の配置場所についてもしっかりと検証するべきです。駅周辺や商業施設、公共施設には整備が進んでいるものの、住宅街では AED 設置場所から距離があり万一、使用する場合、持って来るのにかなりの時間がかかります。住宅が多い場所や AED 設置場所から遠く離れた場所には新たな対策が必要です。

また多くの AED が設置されていても使用する人が居なければ意味がありません。船橋市消防年報平成28年度版によると、AED の使用方法などを学ぶ救命講習会（Ⅰ～Ⅲ）は60回開催され1,110人が受講していますが、さらに多くの方に受講してもらい、AED 使用方法、胸骨圧迫、人工呼吸などの手当てができる方を増やしていくべきです。

他市の事例等を参考に AED の効率的な配置に取り組んでいきます。

三橋さぶろう市議会報告会

日 時：平成30年2月14日（水）18:00～20:00

場 所：三橋さぶろう事務所（駐車場はありません）

1時間ほど議会活動報告。その後、質問や要望をお聞きし意見交換させていただきます。

お仕事や学校帰りにお立ち寄りください。途中からの参加も可能です（終了は20:00）。

ご意見やご要望をお寄せください。

〒274-0063 船橋市習志野台4-10-12（新京成線習志野駅から徒歩4分）

電話：047-402-2810 FAX：050-3488-3190

E-mail：funabashi@mituhashisaburo.jp

HP：<http://mituhashisaburo.jp>

三橋さぶろう まで